

**clearaudio®**

High End - made in Germany

TT5



Loving music



取扱説明書Ver.1.00

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ■危害・損害の程度とその表示

記載内容を無視した誤った使い方によって生じる程度を「警告」、「注意」に分類しています。

安全上重要な内容ですので、必ずお守りください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある  
想定される内容を示しています。

**警告**



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性や、物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

**注意**



## 警告 設置・使用場所に関する警告

- 極端に湿度が高い場所や、本体が雨などで濡れる可能性のある環境では、設置や使用を避けてください。感電や火災の原因になります。
- 火の気がある場所、油が飛び散る環境、または湯気が直接当たる場所では使用しないでください。これにより感電や火災のリスクが高まります。
- 振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。落下や転倒によるケガの原因となる恐れがあります。



## 警告 使用に関する警告

### 1. 一般情報

トーンアームを使用する前に、損傷がないか確認してください。損傷がある場合は絶対に接続しないでください！

トーンアームが落下した場合や水に濡れた場合も、絶対に接続しないでください。その場合は販売店に連絡し、点検を受けてください。

トーンアームを雨や湿気にさらさないでください。

トーンアーム内部はメンテナンス不要です。本体を開けたり、自分で修理を試みたりしないでください。保証の対象外となる可能性があります。

トーンアームを初めて使用する場合や長期間使用していなかった場合は、リフトを約4~5回操作して、リフト内のグリースを馴染ませ、リフトバーが均等に下降するようにしてください。

子供には適していません。梱包内容には誤飲の恐れのある小さな部品が含まれている場合があります。

## 2. 使用目的

TT5は音楽再生用のトーンアームであり、ターンテーブル上での使用のみに限定されています。

TT5トーンアームは、取扱説明書に記載された内容に従ってのみ使用してください。

## 3. 設置場所

直射日光、温度変化、高湿度のある場所は避けてください。また、ヒーター、赤外線ランプ、その他熱を発生する機器の近くにも設置しないでください。

本機は室温での動作を前提としています。

本機またはその近くに、火のついたロウソクなどの火気を置かないでください。

## 4. メンテナンス

高精度ドライボールベアリングには絶対に触れたり、清掃したり、潤滑したりしないでください。

トーンアームキャリッジ内のネジを動かしたり再調整したりしないでください。これらの調整は、認定販売店またはClearaudio工場でのみ行ってください。

ガラスチューブの清掃には綿棒と市販のガラスクリーナーを使用してください。ガラスクリーナーを綿棒につけ、入口溝から出口溝に向けて滑らせるようにして清掃します。

刺激の強い洗剤は絶対に使用しないでください。

乾いた布での清掃は静電気を発生させるため避けてください。

Clearaudio製の適切な清掃・ケア製品は [www.analogshop.de](http://www.analogshop.de) または専門販売店で入手可能です。

清掃には、表面が滑らかな柔らかい布または柔らかいブラシのみを使用してください。

## 5. 健康に関する情報

継続的な高音量は、さまざまな種類の聴覚障害を引き起こす可能性があります。高音量は責任を持って使用してください。

## 6. サービス

TT5トーンアームの修理は、保証期間中は製造元のみが行う必要があります。そうでない場合、保証請求は無効になります。

Clearaudio製品のすべてのサービスは、専門の販売店でのみ行ってください。

高い製造基準にもかかわらず、万ーサービスが必要な場合は、TT5トーンアームを販売店を通じてClearaudioへ送付してください。

## 7. 輸送

TT5トーンアームを再輸送する場合は、必ず元の梱包材を使用してください。そうしないと重大な損傷が発生する恐れがあります。

製品は、出荷されたときとまったく同じ方法で梱包してください。

安全な輸送は、元の梱包材を使用した場合にのみ保証されます。

トーンアームを輸送する際には、必ずキャリッジ部分が移動しないように、キャリッジをフォーム材などで保護してください。

トーンアームを再梱包する際は、本マニュアルの設置およびセットアップ手順を逆の順序で行ってください。ら煙や火が出た場合は、速やかに電源を切り、使用を中止してください。感電や火災のリスクがあります。



### 注意 使用に関する注意

- 本機をほこりの多い場所や、テレビ・ラジオ・パソコンなどの高周波を発生する機器の近くで使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜き差しする際は、コード部分ではなく必ずプラグ部分を持ってください。
- 製品を移動する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 大音量での長時間の使用は、聴力に悪影響を与える可能性があります。耳に異常を感じた場合は、速やかに専門医に相談してください。

## はじめに

この度はclearaudio のタンジェンシャルトーンアーム TT5をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

## 開梱

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください

### 【本体付属品】

1	TT-3トーンアームアッセンブリー	6	アライメントゲージ (タンジェントトラッキング用)
2	アルミニウムトーンアームベース (ネジ付き) (Performance DC TT5 pack仕様では使いません。)	7	白の手袋 1ペア
3	六角レンチ(1.5) 1本 六角レンチ(2.5) 1本	8	ミニ水準器
4	カートリッジマウンティングネジ10xM2.5	9	TT5 VTA fix
5	個カウンターウェイト:2.3g、2.6g、4.3g、8.0g		保証書、取扱説明書

1



2



3



4



5



6



7



8



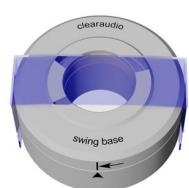
9



### 【スwingベース付属品】

1	スwingベース	3	スwingベース固定ネジ M4×16 3本
2	六角レンチ #3 #2 #1.5 各 1 本		

1



2



3



5

## スwingベース取り付け

### 1. 【Performance DC への取り付け(スwingベース、Unify ラウンドベース)】

※Performance DC には初期設定で Unify ラウンドベースが取り付けられた状態で梱包されています。

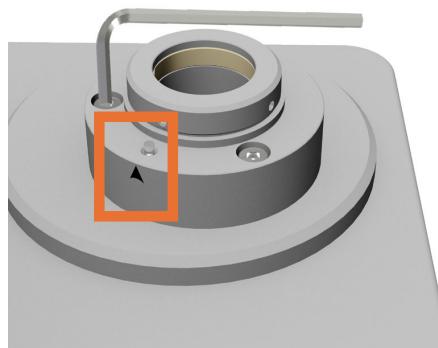
オプションで異なるラウンドベースを選択、取り付けしている場合、Unify ラウンドベースと交換取り付けしてください。



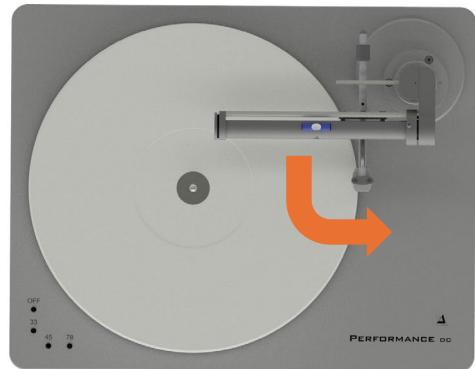
1. Unify ベースの取り付け



2. 裏側のネジをとめる



3. スwingベースの取り付け

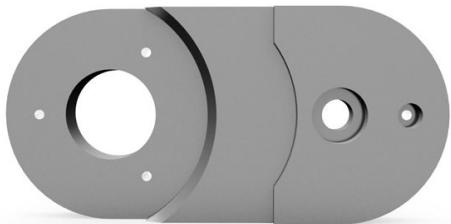


4. トーンアームの回転方向

矢印側を表にくるようにしてスwingベースをのせ、スwingベース固定ネジ(M4x16)で固定してください。

図のようにスwingベースはトーンアームが前方に回転するように設置します。

## 2. 【Innovation シリーズへの取り付け(Unify レベルベース)】



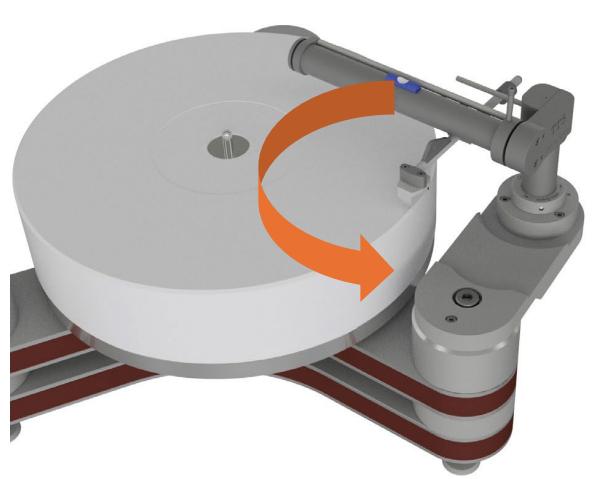
### 1. Unify ベースの取り付け

スウィングベースは、M4×16 のソケットヘッドキャップスクリューとレーザー印刷された面がともに表側に向くように置いてください。

設置時は、トーンアームが前方方向へ動くよう、下図に従って向きを調整します。



2.スウィングベースの取り付け



3.トーンアームの回転方向

スウィングベースの取り付けは完了です。続いて TT5 を取り付けます。

## TT5 セットアップ

### 1. 【TT 5 取り付け】

コネクターとケーブル、続いてトーンアーム支柱をスwingベースの穴に差し込みます。

トーンアームの高さと位置をおおよそのところで調整し、スwingアームベースのネジで固定します。

その後、輸送中の安全用として取り付けられているゴムバンドを外してください。



トーンアームベースの上にトーンアームを取り付ける

### 2. 【カートリッジの取り付け】

**注：この時点ではカートリッジの針先保護カバーは付けたままにしてください**

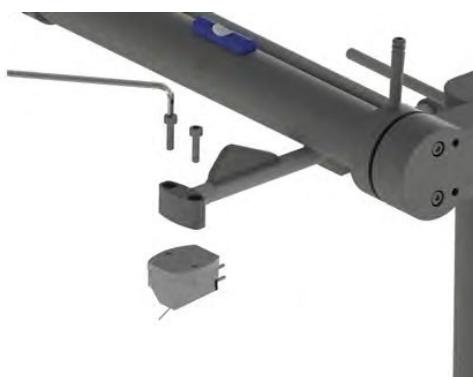
カートリッジを取り付けた際に、トーンアームの下に十分なスペースがあるかを確認してください。

付属のネジ (M2.5 × 12mm または M2.5 × 14mm) を使用して、カートリッジをヘッドシェルに取り付けます。

その後、アームリード線をカートリッジに接続してください。

接続時には、以下のカラーコードを参照してください。

<b>Red:</b> 右チャンネル / R+
<b>Green:</b> 右チャンネル / R -
<b>White:</b> 左 チャンネル / L +
<b>Blue:</b> 左チャンネル / L -



カートリッジを取り付ける

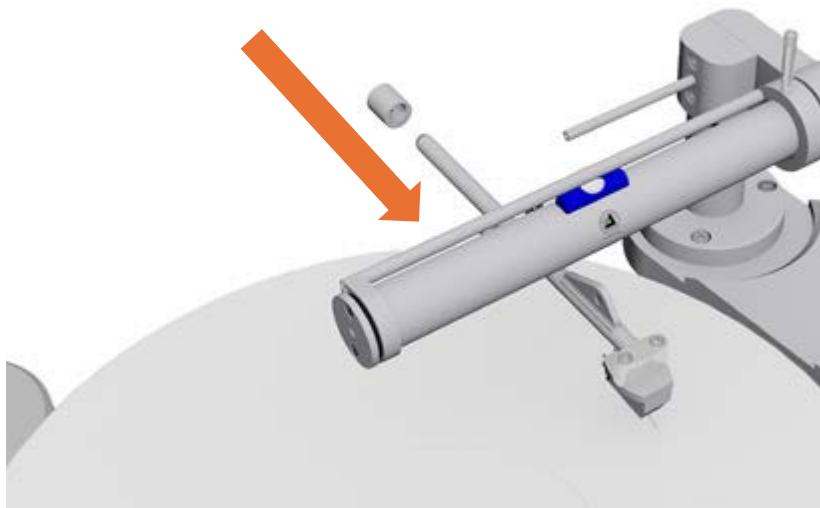
### 3. 【トラッキングフォースの仮調整】

カートリッジカバーを外し、慎重に作業を行ってください。

付属しているカウンターウェイトの中からひとつを選び、トラッキングフォースの調整に使用します。

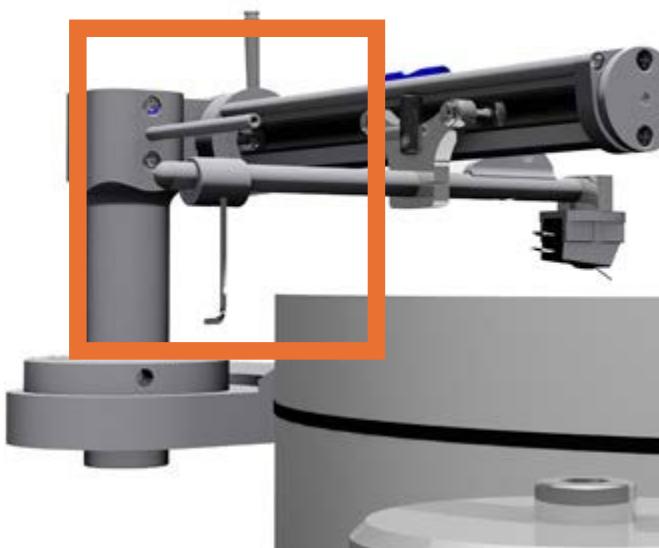
まずは、カートリッジが適正な針圧よりも軽い状態で、最小限の力で下りる位置に取り付けてください。

どのカウンターウェイトを使うかは、カートリッジの重量に応じて決まります。



1. カウンターウェイトを差し込む

付属の 1.5mm 六角レンチでカウンターウェイトを固定してください。

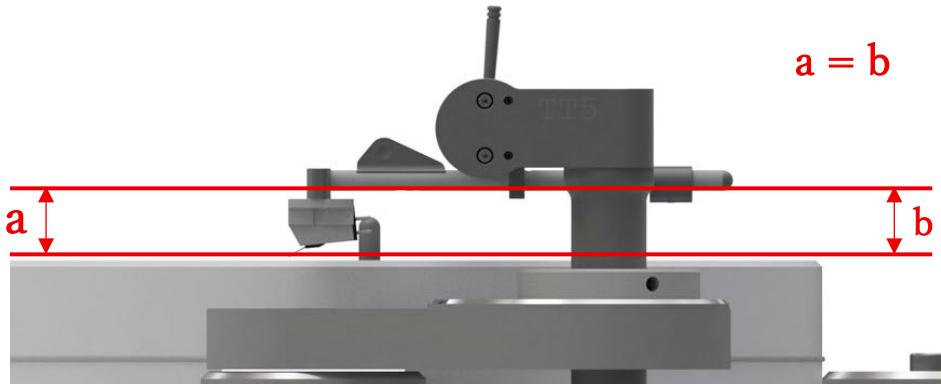


2. カウンターウェイトを適切な位置で固定す

#### 4. 【VTA 調整（高さ調整）】

VTA の調整は、中古で傷がついても問題のない LP レコードを使って行うことをおすすめします。  
可能であれば、反りのないフラットな LP をご使用ください。なお、重量盤などの厚みのある LP は推奨されません。  
適当な LP が手元にない場合には、付属のアライメントゲージを使って調整することも可能です。

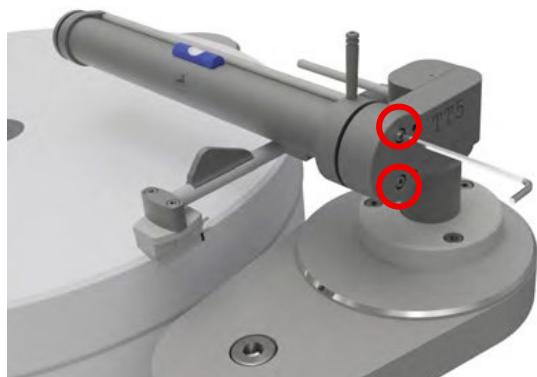
カートリッジは、キューリングレバーを使ってゆっくりと降ろしてください。  
アームチューブは、下図のように LP の表面と平行になるようにしてください。  
もし平行でない場合は、スwingベースのロッキングネジを緩めて、トーンアームの高さを調整してください。  
最後にロッキングネジを締め直し、アームチューブが正しく平行になっていることを確認します。



平行になるように高さを調整する

#### 5. 【トーンアームの水平を取る】

下図の 2カ所のネジを約一回転分緩め、ネジを交互に締めながら水準器の気泡が中央にくるように調整してください。



トーンアームの水平を取る

## 6. 【アジャマスの調整】

**注意：調整中はカートリッジを上げ、極めて慎重に行ってください。**

アームリフトを使って、カートリッジを付属のアライメントゲージの上に慎重に降ろしてください。

次に、カートリッジを正面から確認し、付属のミニ水準器を使って位置合わせを確認し、必要に応じて再調整してください。

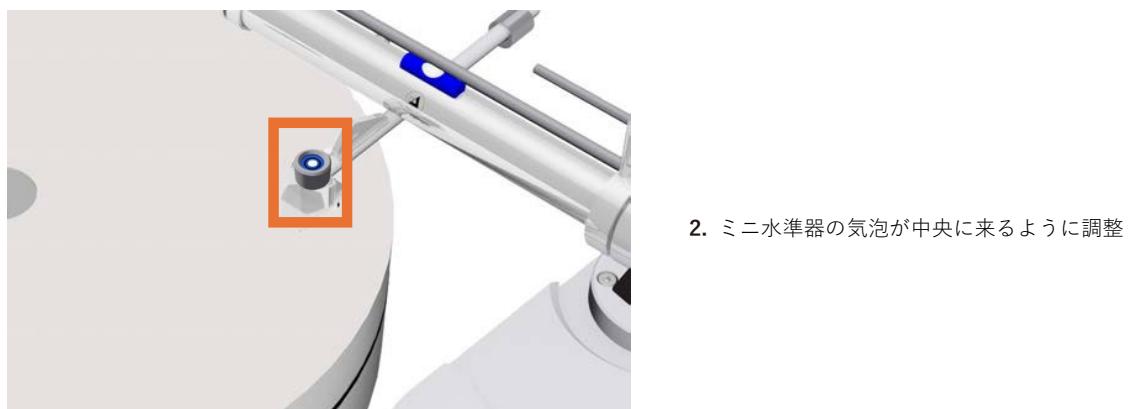
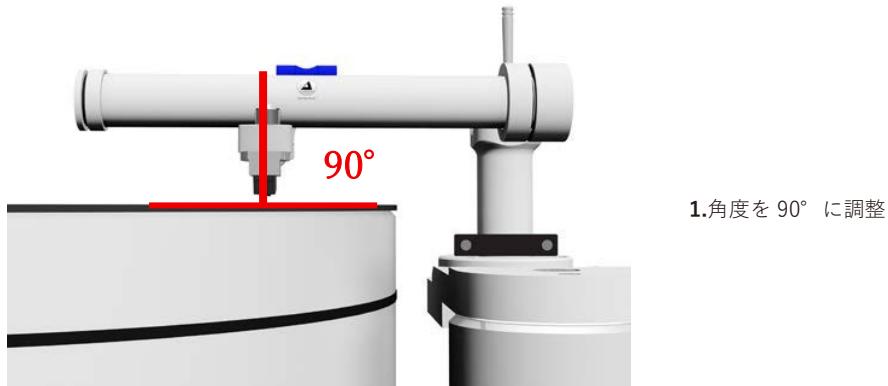
カートリッジが完璧に調整されている状態とは、ターンテーブルの面に対して垂直になっており（図 1 参照）

尚且つミニ水準器の気泡が中央に位置している状態です。（図 2 参照）

最適なポジションを得るためにクーリングレバーを上げて、カートリッジ上げてください。

アルミニウム製キャリッジの二つのネジを緩めて、希望の方向にアームを優しく回転してください。

この時、チューブの前後位置は変えず維持してください。



## 7. 【タンジェンシャル アライニング（接線方向を合わせる）】

先に行った調整で LP を使用していた場合は、LP を取り外し、付属のタンジェンシャルアライメントゲージをスピンドルに差し込んで、トーンアームの下に位置するように設置してください。

キューイングレバーを操作して、針先を LP の内周付近にあるゲージ上へゆっくりと下ろします。針先がアライメントゲージの基準線上に正確に降りるよう、ゲージの位置を調整してください（図 1）。

針先の位置をしっかりと確認するには、視線をレコードの高さと同じくらいに合わせるのがポイントです。

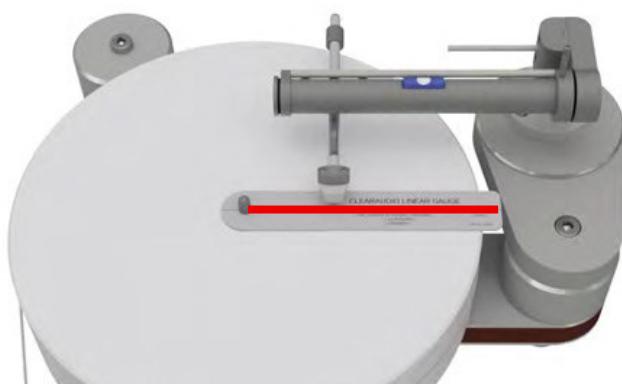
（補足：針先をライトなどで照らすと、より確認しやすくなります。）

次に、キューイングレバーでカートリッジを持ち上げ、今度は LP の外周付近に移動させてから、再び針先をゲージに下ろします。（図 2）

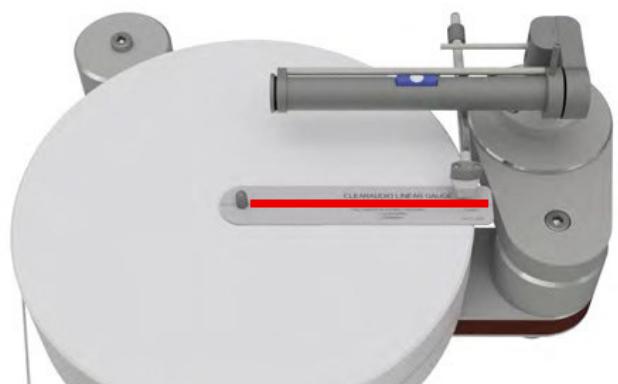
もしこの時点で針先が基準ラインと一致していない場合は、もう一度カートリッジを持ち上げ、アームベースの固定ネジを緩めて、位置を調整してください。

調整の際には、トーンアームの高さが変わらないようご注意ください。

必要に応じて、この手順を繰り返して微調整を行ってください。



1. 内周溝に針先を落とす



2. 外周溝に針先を落とす

## 7. 【トラッキングフォースの微調整】

カートリッジの取扱説明書に従い、適正な針圧に調整してください。

針圧を正確に測定するためには、Clearaudio 社製の針圧計「Weight Watcher Touch」の使用を推奨いたします。

トラッキングフォースの調整が完了したら、外周から内周へキャリッジを移動させた際に、信号ケーブルがスムーズに動き、ループ状になったり絡まつたりしていないかをご確認ください。

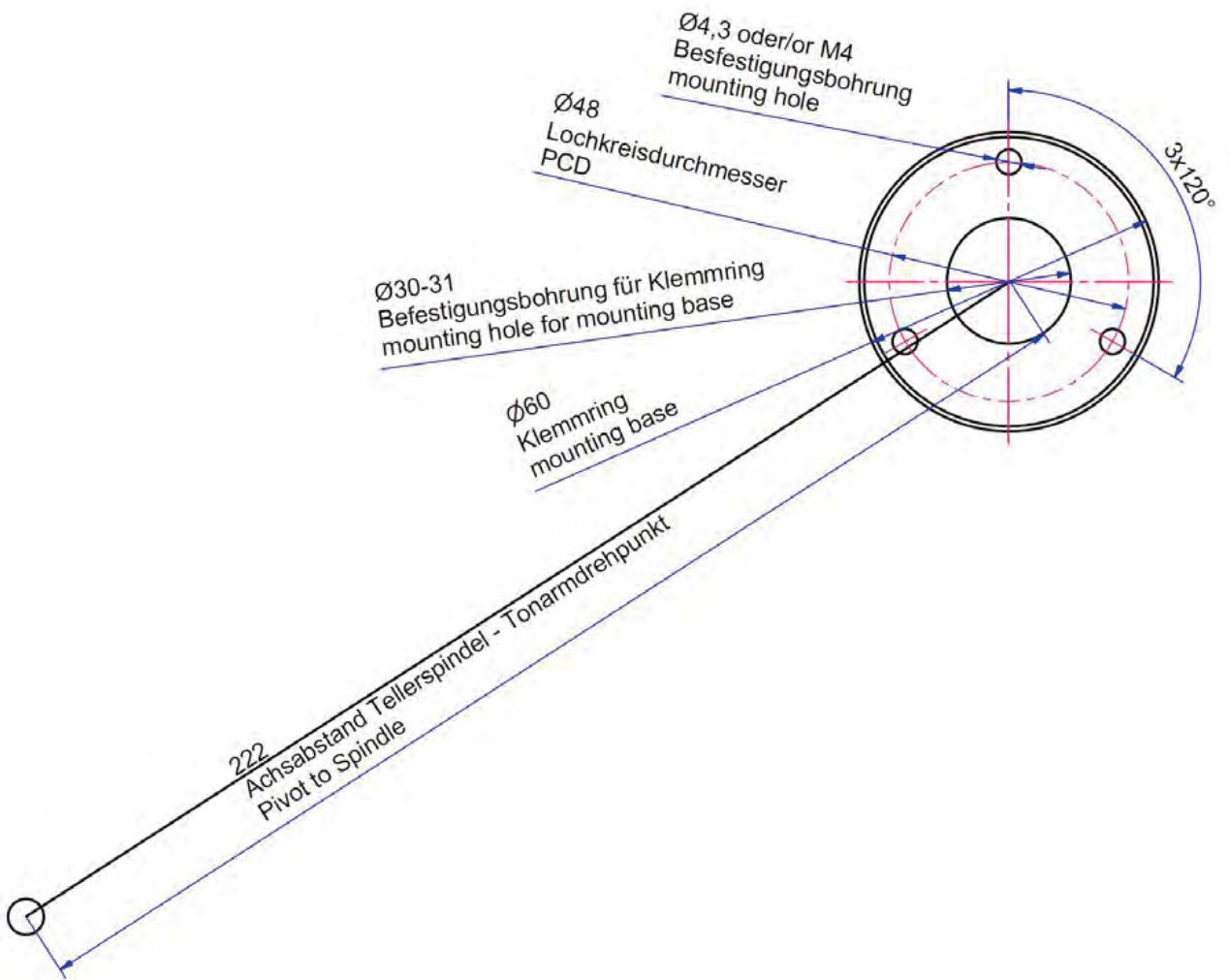
これで TT5 の組み立ておよびセットアップは完了です。

## 8. 【クリアオーディオ社以外のターンテーブルに取り付ける場合】

トーンアームベースを取り付けるために、まずターンテーブルシャーシ上に3か所の穴を開けてください。  
正確な位置に取り付けるためには、下記テンプレートの寸法に従ってください（※図は原寸ではありません）。

穴あけには3.3mmのHSSドリルをご使用ください。3か所の穴を開けたあと、M4のタップを使ってネジ山（雌ネジ）を切ってください。  
ターンテーブルシャーシの素材が強度的に不十分な場合は、4.5mmのドリルで穴を開け、より長いネジとナットを使ってアームベースを固定する必要があります。

この作業を行うことで、トーンアームをターンテーブルシャーシの上面にしっかりとマウントすることができます。



## 保管と運搬について

### 【メンテナンス】

TT5 トーンアームを長期間ご使用にならない場合は、ホコリから保護するためにカバーをかけて保管してください。

ガラスチューブのクリーニングには、ピュアアルコールをご使用いただけます。

なお、プレシジョン・ドライボールベアリングには、決して触れたり、清掃したり、オイルを差したりしないでください。

清掃が必要な場合は、ガラスチューブのみを対象にしてください。

**注意：オイルや同等の液体をアームのガラスチューブやプレシジョンベアリングにつけないでください。**

**ダメージを引き起こす原因となります。**

### 【輸送】

トーンアームを運搬する場合は、ダメージを防ぐため常にオリジナルのパッキングをご使用ください。

### 【サービス】

トーンアームの各部品に損傷が生じた場合、精密なトラッキング調整に支障をきたす可能性がありますので、お買い上げいただいた販売店、または弊社サービスセンターまでご連絡ください。

また、引っ越しや修理などで製品を輸送する際には、オリジナルの梱包材が必ず必要となりますので、捨てずに保管しておいてください。

その他、ご不明な点やご相談がございましたら、販売店または弊社までお気軽にお問い合わせください。

## Specifications

### TT5 トーンアーム

構造:	タンジエンシャルトラッキング、レゾナンス最適化シャーシ
ドライブ:	ピュアリーメカニカル／ハイプレシジョン、超スムースランニング ドライランニングボールベアリング／研磨ガラスチューブ
ワイヤリング:	1.1 m "Sixstream Super Wire" RCA Plug
ウェイト:	約 560 g (アームベース含まず). アルミニウムアームベース: 60 g (日本仕様では不使用)
サイズ:	約 200 (w) x 150 (h) x 140 (d) mm

### スウィングベース

材質:	アルミニウム
重量:	約 100 g
外周:	59 mm
内周:	24. 9mm
高さ:	26 mm



clearaudio は、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。

また本製品の輸送に必要となる購入時の箱は、必ず保管しておいてください。

## 保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。

修理の際は、販売店または株式会社ナスペックにお問い合わせください。

※修理についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは **clearaudio** 日本輸入総代理店 株式会社ナスペックまで



株式会社ナスペック  
〒500-8386 岐阜県岐阜市薮田西 1-4-5  
HP : <http://naspecaudio.com>

TEL : 058-215-7510  
FAX : 058-268-7118  
E-mail : 0120-932-455  
support@naspecaudio.com

2025.7.14 (Ver 1.00)